

平成22年度全国高等学校総合体育大会
第60回全国高等学校スキー大会
高体連マーク等取扱規程

(趣旨)

第1条 この規程は、平成22年度全国高等学校総合体育大会第60回全国高等学校スキー大会（以下「大会」という。）において、全国高等学校総合体育大会開催基準要項第14項に定める高体連マーク等を使用する場合の取扱に関し、全国高等学校体育連盟「マーク」委員会規程及び全国高等学校体育連盟「マーク」使用規程に基づき、必要な事項を定めるものとする。

(高体連マーク等の定義)

第2条 この規程において、高体連マーク等とは次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 高体連マーク
- (2) 大会名称
 - ア 「平成22年度全国高等学校総合体育大会第60回全国高等学校スキー大会」
 - イ 「平成22年度全国高校総体冬季大会」、「平成22年度冬季インターハイ」等のアの略称
- (3) 大会スローガン
平成22年度全国高等学校総合体育大会第60回全国高等学校スキー大会実行委員会（以下「委員会」という。）が定めたもの。
- (4) 大会シンボルマーク
委員会が定めたもの。

(使用承認申請)

第3条 高体連マーク等を使用しようとする者は、高体連マーク等使用承認申請書（様式第1号）を、申請者の所在する県の委員会会長（以下「会長」という。）に提出し、その承認を得なければならない。ただし、次の各号に掲げる機関及び団体が、広報及び報道の目的に使用する場合並びに関係機関・団体等が無償で交付する記念品類等に使用する場合は、この限りでない。

- (1) 平成22年度全国高等学校総合体育大会第60回全国高等学校スキー大会実行委員会（以下「委員会」という。）
- (2) 開催地県高等学校体育連盟
- (3) 開催地県体育協会
- (4) 開催地県関係競技団体
- (5) 地方公共団体
- (6) 報道機関
- (7) その他、公的機関に準ずる機関で会長が認めるもの

2 前項に規定する申請書の提出は、申請者の所在する市町村に会場地委員会が設置されている場合は、当該会場地委員会を経由して行わなければならない。

3 高体連マーク等を販売に供される物品等に使用する場合及び商業宣伝のために広告類等に使用する場合は別途、全国高等学校体育連盟に申請書を提出し、その承認を得なければならない。

(承認基準)

第4条 高体連マーク等の使用に当たっては、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 高体連マーク等の尊厳を傷つけないこと。
- (2) 公序良俗に反して使用しないこと。
- (3) 高体連マーク等の使用は、良識をもって使用しなければならないこと。

(承認書の交付)

第5条 会長は、第3条第1項に定める高体連マーク等使用承認申請があったときは、その内容を審査し、適当と認めたものに対して高体連マーク等使用承認書(様式第2号)を交付する。

(見本の提出)

第6条 申請者は、高体連マーク等使用承認書の交付を受けたときは、見本2部を会長に提出しなければならない。ただし、完成見本の提出が困難なものについては、その写真の提出をもって代えることができる。

(承認事項の変更)

第7条 高体連マーク等使用承認申請書の交付を受けた者が、承認事項について変更しようとするときは、あらかじめ、高体連マーク等使用事項変更承認申請書(様式第3号)を会長に提出し、その承認を得なければならない。

(変更承認書の交付)

第8条 会長は、申請者から前項に定める使用事項変更の申請があったときは、その変更事項について審査し、適当と認めたものに対して高体連マーク等使用事項変更承認書(様式第4号)を交付する。

(承認の取消)

第9条 会長は、高体連マーク等の使用について、承認書の交付を受けた者が使用承認書の条件に反する場合は、当該承認を取り消すことができる。

(補則)

第10条 この規程に定めるもののほか、高体連マーク等の取扱について必要な事項は、会長が別に定める。

附則

この規程は、平成22年10月1日から施行する。